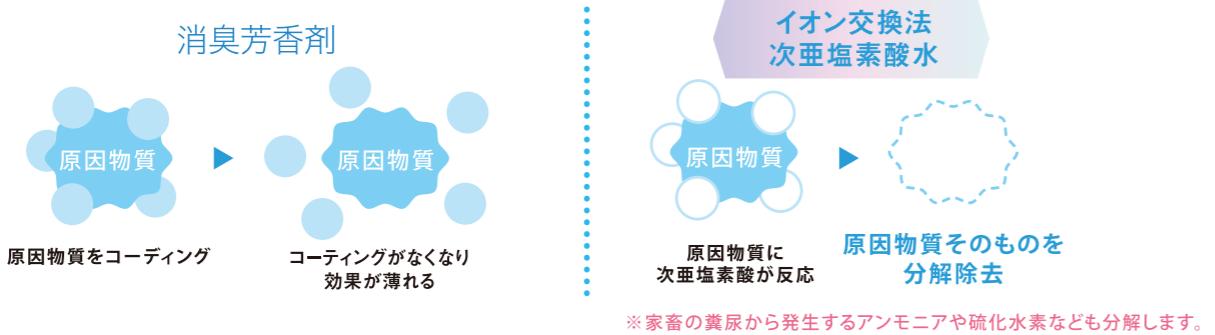


POINT 1

原因物質を元から絶つ 除菌・消臭のメカニズム

消臭芳香剤はニオイの元を芳香剤でコーティングしているだけなので、時間の経過と共に効果が薄れてしまいます。「イオン交換法次亜塩素酸水」は香りでごまかさず、ニオイの原因物質や菌を酸化分解・除去することで不活性化するため、時間が経ってもニオイが戻ることはあります。



POINT 2

強力な除菌力と水道水レベルの安全性

原料は「水」と厚生労働省が許可した食品添加物の「次亜塩素酸ナトリウム」のみを使用。
独自技術でpHを調整し、次亜塩素酸が本来持つ除菌力と安全性に加え安定性を高め長期保存を可能にしました。



『イオン交換法』が評価される理由

水道法水質基準適合

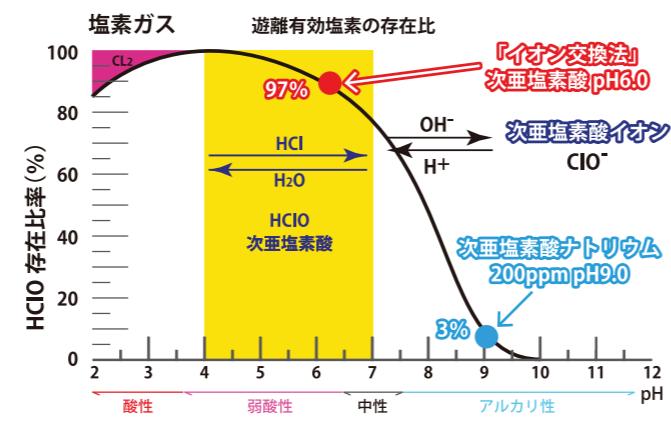
水道法の基準値(51項目)をすべてクリア。
飲用水と同等の安全性を実現!
生成の過程で水道水に含まれる不純物を除去します。

人・動物にやさしい

皮膚刺激・眼刺激性・急性毒性の各試験のいずれにおいても600ppm以上の高濃度で安全性を確認。

次亜塩素酸ナトリウムの80倍の除菌力

独自の安定製法で抜群の信頼性



次亜塩素酸水は次亜塩素酸ナトリウム水と異なり、HClO分子の状態で菌に作用するため、除菌効果が約80倍高まると言われています。

POINT 3

畜舎内のあらゆる菌や臭いを徹底除菌・強力消臭

病原体を分解・不活化

主成分である次亜塩素酸は、感染症の原因となる様々な細菌やウイルスを素早く分解し不活化します。

第三者機関による評価

新型人ロコナウイルス(SARS-CoV-2)を本製品希釈濃度50ppmにて99.9%抑制することを確認。
浮遊ウイルスの除去性能評価試験や空間噴霧でのインフルエンザウイルスへの効果試験でも99.9%不活性化を確認。
豚や猪に伝染するアフリカ豚熱ウイルス不活性化を確認。
また鳥インフルエンザ対策への実用も進められています。

ニオイの元を直接分解

除菌のメカニズムと同様にニオイの元となるアンモニアなど雑菌やぬめりの元となるカビ、酸化した脂質やタンパク質等に作用し、分解・不活化します。

除菌スペクトル

「イオン交換法」次亜塩素酸200ppm pH5.0～6.9(微酸性次亜塩素酸水)

(芽胞菌)・枯草菌・セレウス菌・ボツリヌス菌等

次亜塩素酸ナトリウム[水200ppm(0.02%)pH9～]

(ウイルス)・ノロ(ネコカリシ)・インフルエンザ等(糸状菌)・カンジタ等

アルコール(エタノール)

(一般細菌)・黄色ブドウ球菌・大腸菌・乳酸菌等

(食中毒菌)・サルモネラ菌・緑膿菌・セラチア・カンピロバクター

・腸炎ビブリオ・リストリア・エルシニア等

(病原菌)・大腸菌O-157・コレラ菌・赤痢菌等

(真菌)・カビ(アスペルギルス)等

*上記の図は除菌剤一般的スペクトルを示す図になります。*特定の菌・ウイルスについての効果を保証するものではありません。

POINT 4

畜産現場の幅広い用途で利用が可能です

ANIZIAで生成されたイオン交換法次亜塩素酸水は水道水と同レベルの安全性です。
畜産現場の除菌洗浄・消臭洗浄を必要とするあらゆるシーンでの利用が期待できます。



カーフペン/カーフハッチ

牛床エリア

通路エリア

細霧システム



パーラーピット/バルク室

哺乳器具/道具

蹄浴

乳房洗浄



水槽・ウォーターカップ

家畜市場

車両消毒ゲート

家畜運搬車

ANIZIAは水道水だけでなく地下水での利用も可能です